

ナナバケシダ

学名 Tectaria decurrens
 科名 ナナバケシダ
 別名
 区分 シダ類
 分布 鹿児島（沖永良部島以南）、
 沖縄、インドからポリネシア



葉の形 長楕円形、卵形
 葉の縁 全縁、鋸歯
 葉の先 尾状形
 葉の種類 単羽状
 葉の付方
 葉の基部
 実の種類
 花・萼色

説 明

山地に生育する常緑のシダ植物です。葉の中央の軸に沿って翼があり、脇に着く葉（側羽片）とともに葉を構成しています。葉の形が色々違うことから名前が付いたといわれています。葉の先は尾状形で、浅い鋸歯があるか全縁です。